

PLAN 3

開放感のあるバスタイム
立体テラスで 35 坪が広々空間に M 様邸

狭小地でも開放的なエクステリアのある住まいはつくれます。35坪の敷地を庭ごと囲い込んだプライベートシェルターは、光と風は通しても視線はシャットアウト。リビングは日当たりのいい2階に設けたので、インナーテラスを眺めおろす立体的な景観を楽しめます。2階テラスの床には光の透ける素材を使ったので、階下は洗濯干し場にも。そして、なんといってもユニークなのがバスルーム。窓の外のテラスには水槽が置かれ、金魚を眺めながらのバスタイムを楽しめます。



「金魚を眺めながら入浴したい」というご希望がかなったバスルーム。大きな窓の外にはテラスガーデンと水槽が。

1階のインナーテラスには土を入れて木や植物を植え、緑豊かなガーデンに。大きな水槽がアクセントになっています。



2階テラスの床が光を透過するため、その下はこんなに明るい。雨に濡れないので洗濯物干し場として重宝。

2階テラスはまさにアウトドアリビング。左の折戸を全開すると、室内リビングともつながって開放的なつろぎの場に。



狭い庭も周囲を囲み、内部と開放的につなげることで、広々とした生活空間に。家の外側にもう一つ「外の部屋」をつくる感覚です。奥は2階テラス。

そこが知りたい!

安全な害虫よけの薬を教えてください!

A インナーテラスガーデンには土も植物もあるので、どうしても虫が発生します。でも室内とつながっているから殺虫剤は使いたくない。そこで家庭で簡単につくって安全性の高い、生葉の害虫よけをご紹介します。

♣唐辛子を使う…両手に山盛り程度の刻み唐辛子と月桂樹を2リットルの焼酎に1週間漬ける+醸造酢+添着剤として植物油原料の粉石けん少々。濾過して霧吹きで散布。さまざまな病虫害に効果があります。

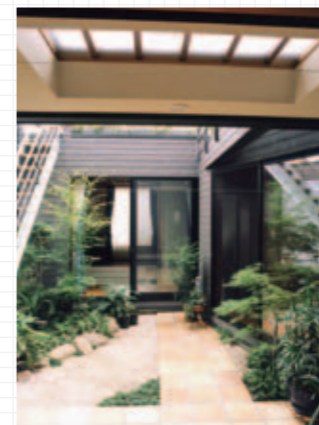
♣コーヒーを使う…飲んだ残りをスプレーするだけで、カフェインを嫌うナメクジを撃退。

PLAN 4

1階中庭+屋上庭園
2つの庭を楽しむ都市型二世帯住宅

S 様邸

上下住み分けの二世帯住宅だからといって、2階世帯の庭をあきらめることはありません。たとえばこのお宅では、親世帯は1階の中庭に面し、子世帯は2階の屋上庭園に面して、それぞれが庭を取り込んだ開放的な暮らしを楽しんでいます。なおかつ、1階の中庭は吹き抜けになっているので、上下階の空気をつなげ、お互いのほどよいコミュニケーションの場としても活躍。屋上庭園は周囲に採光折板を張りめぐらし、視線をシャットアウトした安心の都市型プライベートガーデンです。



親世帯の庭は、和を意識したつらいで落ち着いた雰囲気。

1階の親世帯の中庭は、吹き抜けになって2階の子世帯とつながっています。庭を通じて広がり共有し、コミュニケーションがとれます。



2階の子世帯LDKからデッキテラスと屋上ガーデンを見る。トラス木組みの大きな屋根架構が戸外との心地よい一体感を演出。



中庭の吹き抜けをはさんで広がる2階のデッキテラスは、床に光の透けるグレーチングを採用して階下を明るくしています。手前がLDK、奥が屋上ガーデン。

そこが知りたい!

階上庭園には軽い土が必要?

A 2階や屋上などで使う土は、軽いに越したことはありません。とくにこのお宅は木造なので、土の重さには神経を使いました。水の重さを蓄積しない排水性と適度な保水性を合わせ持つ土の配合が肝心。また、底部の目づまりしない排水層が大切です。使用しているのは杉の皮やヤシ殻などが入った比重0.3の有機系の土。少し黒土を混ぜたり、自動灌水装置をつけたりして保水性を高めています。写真は屋上庭園の植え込み。中木程度はじゅうぶんに植栽できます。今は苗木ですが数年後には見ごたえのある木になるでしょう。



採光パネルのスクリーンを使った囲いの建築。外から見るとシンプルな箱形の住宅です。